

9/6 百花繚乱～南煌^{なんこう}よ大志を抱け～
南宇和高校 第78回体育祭



愛媛
CATV
動画



▲各ブロック気迫の演技を見せたよさこいソーラン

9月6日(土)「百花繚乱～南煌^{なんこう}よ大志を抱け～」のスローガンのもと、第78回南宇和高校体育祭が行われました。

気持ちよく晴れた秋空の下、鳳凰、光虎、蒼龍のグループに分かれた生徒たちは全力で競技に挑みました。夏休みから取り組み完成させた応援合戦やよさこいソーランは、どのグループも素晴らしい演技で、会場に訪れた保護者や卒業生、地域の方から盛大な拍手が送られました。

9/11 大迫力の工事現場を見学し開通の日を心待ちに
柏小学校児童が津島道路新内海トンネル建設現場を見学



愛媛
CATV
動画



▲現場の皆さんへの感謝の気持ちを胸に記念撮影

大洲河川国道事務所の協力により、柏小学校全児童が津島道路新内海トンネルの現場見学を行いました。

児童たちはまず初めに、校舎の向かいで着々と工事が進められている盛り土の現場を見学し、作業内容の説明だけでなく作業の実演も行われ、作業員の繊細な重機さばきに目を輝かせました。

その後バスに乗り込みトンネル内部に進入し、昨年の見学時から約800メートル進んだ2.1キロメートル地点に設置された装置や掘削機械を観察。工事監督官からトンネル工事の概要を聞いた児童たちは、熱心にメモを取り町の未来を感じる貴重な時間を過ごしました。

見学を終えた児童たちは、職員や工事監督官の方々に疑問に思うことや印象に残っていること、また、学校生活で培ってきた防災意識を踏まえた質問など、積極的に発言し学びを探索していました。

9/13 疾風迅雷～燃やせ城中魂 掴め勝利～
第59回 城辺中学校運動会



愛媛
CATV
動画



▲勝利を目指して真剣勝負

秋の気配を少しずつ感じ始めた9月以降、町内の小中学校で体育祭が開催され各校のグラウンドが熱気に包まれました。

9月13日(土)、早朝の雨も上がり青空が見えるなか、第59回城辺中学校運動会が開催。「疾風迅雷～燃やせ城中魂 掴め勝利～」をスローガンに掲げ、雷鷲と龍桜のブロックに分かれた生徒たちは、暑さに負けない熱戦を繰り広げました。PTA競技には、各学年の保護者や地域の方が多数参加し、生徒と地域が一体となった真剣勝負に、会場から歓声が送られました。

9/25

4人の消防職員が登壇し力強い意見発表 令和7年度愛南町消防職員意見発表会

愛媛
CATV
動画

▲署内最優秀賞の清水康平消防副士長
合言葉は「現状維持は衰退なり」

消防職員が業務に対する提言や取り組んだ課題等について自由に発表し、消防業務の諸問題に関するより一層の知識の研鑽高揚を図ることを目的とする消防職員意見発表会が行われました。

9月25日(木)に消防本部で開催された発表会には4人の消防職員が登壇し、5分の持ち時間の中で消防業務に対する先見性や発展性を感じさせる発表を行いました。

中でも、『現場を支える“体力”という備え』というテーマで登壇した清水康平消防副士長は、自身の経験を踏まえて消防業務における課題や想定を提起。個人、組織レベルで取り組むべき備えについて発表し、署内で最優秀賞に選ばれました。

「町の代表という自覚をもって県大会に臨みたい」と話した清水消防副士長は、11月7日(金)に西予市で開催された県大会において入賞しました。

町内の子どもたちが有機米の稲刈り

8月17日(日)、町内の子どもたちが「食」の大切さを学ぶことを目的に、農家と一緒に育てた有機米の稲刈り体験を行いました。

一般社団法人南宇和ありんこくらぶが主催し、山出地域の農家や社会参加をすすめる会の協力のもと、6組の親子が参加しました。農家からお米づくりについて話を聞いた後、子どもたちは保護者と一緒に楽しそうに稲刈りをしました。この体験を通して、お米を育てる大変さや地域の自然の大切さを感じることができ、収穫祭では自分たちが収穫してきた「有機米おにぎり」をしっかりと味わいました。

愛媛
CATV
動画

学校給食に有機米登場！

10月・11月には同地域で育てられた有機米が学校給食に登場しました。10月24日(金)に緑小学校では、給食委員の児童が有機米の説明をし、全校児童が感謝の気持ちを込めて手を合わせました。

一粒残らず完食した児童は、「農家さんの大変さを想像しながら食べることができました。とてもおいしかったです」と最高の笑顔を見せました。



～篠山中学校テニス部の止まらない躍進～

岡崎心愛・木下きこペアが全国中学校ソフトテニス大会出場！

岡原梓実・蕨岡凜ペアが県夏季新人ソフトテニス大会で個人優勝！

四国大会個人戦で準優勝に輝いた岡崎心愛・木下きこペアは、四国代表として8月19日(火)、20日(水)に熊本県で開催された全国中学校ソフトテニス大会に出場しました。

中学校生活最後の年に、“2人で一本”を合言葉に挑んだ大舞台。結果は惜しくも初戦敗退でしたが、これまで共に歩んできた思い出を振り返り木下さんは、「私がミスしてもカバーしてくれる岡崎さんには何度も救われた」と笑顔で話します。岡崎さんは、「ペア結成から約7年の間に数えきれない程の大会に出場し、それだけたくさんの思い出がある」と穏やかな表情を見せ、これまで応援してくれた家族や地域の方々への感謝の気持ちを話しました。

先輩たちの勢いに負けず、躍進する岡原梓実・蕨岡凜ペアは愛媛県夏季新人ソフトテニス大会で堂々の個人優勝。

優勝の喜びを見せる蕨岡さんは、「落ち着いた試合運びで勝ち進むことができた。3年生になったら県内の大会は優勝、四国や全国大会では上位入賞を目標にペアと練習を重ねて行きたい」と力強く目標を述べました。

また、岡原さんは四国で2人しか選ばれない『競技者育成プログラム四国ブロック代表』に抜擢され、宮崎県で開催されるジュニアジャパンカップ出場を前に、「よりハイレベルな環境でプレーできることに感謝し、全国から集まる強豪に負けないよう全力で臨みたい」と意気込みを話しました。



▲左から
木下きこさん、岡崎心愛さん
蕨岡凜さん、岡原梓実さん



愛媛
CATV
動画

～県大会で5人が上位入賞の大健闘～

篠山ジュニアソフトテニスクラブもアクセル全開！

8月30日(土)に今治市で開催されたミスノケンコーカップ四国小学生学年別ソフトテニス大会愛媛県予選において、森口遥・浜田倅奈ペアが4年生女子で準優勝、北伊予STSの高品花さんとペアを組む鎌田依都さんが3年生以下男女混合で3位入賞を果たしました。

県大会を振り返り森口さんは、「ペアが前のボールを取ってくれたのがよかった」と話し、浜田さんは「コースを狙って打ってくれたので勝つことができた」と互いのプレーを称え合いました。鎌田さんは北伊予STSの選手と臨んだ大会ですが、「ペアと協力してラリーを続けることができたので勝てた」と笑顔を見せ、3人共に来年の同大会での優勝を目標に掲げ、練習に励んでいます。



▲後列左から 徳原千尋さん、岡崎結愛さん
前列左から 森口遥さん、浜田倅奈さん
鎌田依都さん

また、愛媛県小学生ソフトテニス夏季選手権(西日本小学生ソフトテニス選手権愛媛県予選)において見事準優勝を果たした徳原千尋・岡崎結愛ペア。

11月に京都府で行われる第19回西日本小学生ソフトテニス選手権大会を目前に、岡崎さんは「県大会のようにペアと声を掛け合って試合に臨みたい」と話し、徳原さんは「上位入賞を目標に、どんどん前に進んでいきたい」と意気込みを話しました。

篠山ジュニアソフトテニスクラブで
一緒にテニスを楽しませんか？

見学や体験也大歓迎！

詳しくは、毛利洋一監督

電話：090-4788-6954まで！

